

(別紙4(2))

事業所名 黒髪しょうぶ苑

目標達成計画

作成日: 平成27年3月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ご家族や、御利用者が不満や不安を抱いていても、苦情や相談として全てが上がってきていない。	ご家族御利用者との信頼関係がきずけ、気軽に困っている事や、思いを打ち明けられることができるような関係になる。	①家族会、担当者会議などでの情報提供や希望の確認を行う。 ②毎月発行の新聞などに、施設の取り組みや職員の交代等、一ヶ月の動きを掲載する。また、個別に近況をご家族に伝える。 ③苦情等は、改善しそのあと、必ずご家族に報告を入れる。	3ヶ月
2	33	看取りに対し施設、ご家族の要望はあるが、スタッフの想いと技術、知識が不足している。	突然見取り状態になっても、無理なく受け入れられる態勢になる。	①看取りの必要性をスタッフが理解できるように、外部勉強会に参加をし士気を高める。 ②看取りに関してまた、個人に対して自分たちはどのように対応すればよいか、意見交換会などを開く。 ③定期的に施設で勉強会を開催したり、看取りを行っている施設へ見学に行く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。